

申請者名 \_\_\_\_\_

1. 事業実施主体（申請者の概要）

企業名・団体名	
フリガナ	
代表者職・氏名	
所在地	
従業員数 ※事業計画書作成 日現在	
担当者連絡先	役 職： 氏 名： T E L： メー ル：
法人番号	

2. 補助対象事業

事業の名称	
事業によって 解決を目指す 課題	
事業において 導入する 先端サービスの 提供企業・概要 等	

<p>事業の内容 ※先端サービスをどのように課題の解決につなげていくのか、事業の新規性等について、明確かつ具体的に記載すること。</p>	
--	--

「第3期会津若松市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との適合	<input type="checkbox"/> 既存産業・資源を活用した魅力的なしごとづくり <input type="checkbox"/> 地域の個性を活かした新たなひとの流れの創出 <input type="checkbox"/> 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり <input type="checkbox"/> 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備		
	(上記のうち、具体的に整合する箇所を記載)		
連携する進出企業等	名 称	所在地	担当部署・担当者等
連携体制・役割分担・補助金の流れ等			

年間スケジュール (交付決定年度)	時期	取組内容	備考
	年 月	交付決定(予定)	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

### 3. K P I (重要評価指標) の設定

K P I				
K P I の概要、測定方法				
事業成果等の計測に適する理由				
計画書作成時	交付決定年度末	〇〇年度末	〇〇年度末	〇〇年度末
(現状値)	(目標値)	(目標値)	(目標値)	(目標値)

※ 事業成果を評価する指標として、補助対象事業によって解決を目指す地域課題に関連する K P I (重要評価指標) を少なくとも 1 項目設定すること。

※ 交付決定年度末の目標値と、事業完了後 3 年間の各年度末の目標値を設定すること。

### 4. 交付決定年度以降の取組

K P I 達成に向けた取組	
----------------	--

※ K P I 達成に向けた交付決定年度以降の取組について具体的に記載すること。

## 5. 地域への波及効果等

事業により見込まれる地域への波及効果	
人口減少対策として見込まれる効果	

(本様式の記載について)

- ・必要に応じて、適宜記載枠を拡大すること。
- ・枠内には図や写真等の掲載も可とする。